ベトナムワークショップ報告

前橋工科大学大学院博士前期課程石川研究室 井上 太平

Group 1



プロセス

- 敷地の分析・プログラムの選定(1日目)
- アイデアの検討・スケッチによるスタディ(2日目午前)↓
- 模型・パネルの製作(2日目午後・3日目)

敷地分析

- 水位は安定しており、洪水はほとんどない。
- 自然の風景がたくさんある(蓮の花、水草、林、山)
- 周辺には住宅地が形成されている。







プログラム

1. 自然地形の保存

2. 自然機能の活用













3.ショップ、カフェ

4. コミュニティスペース、公園

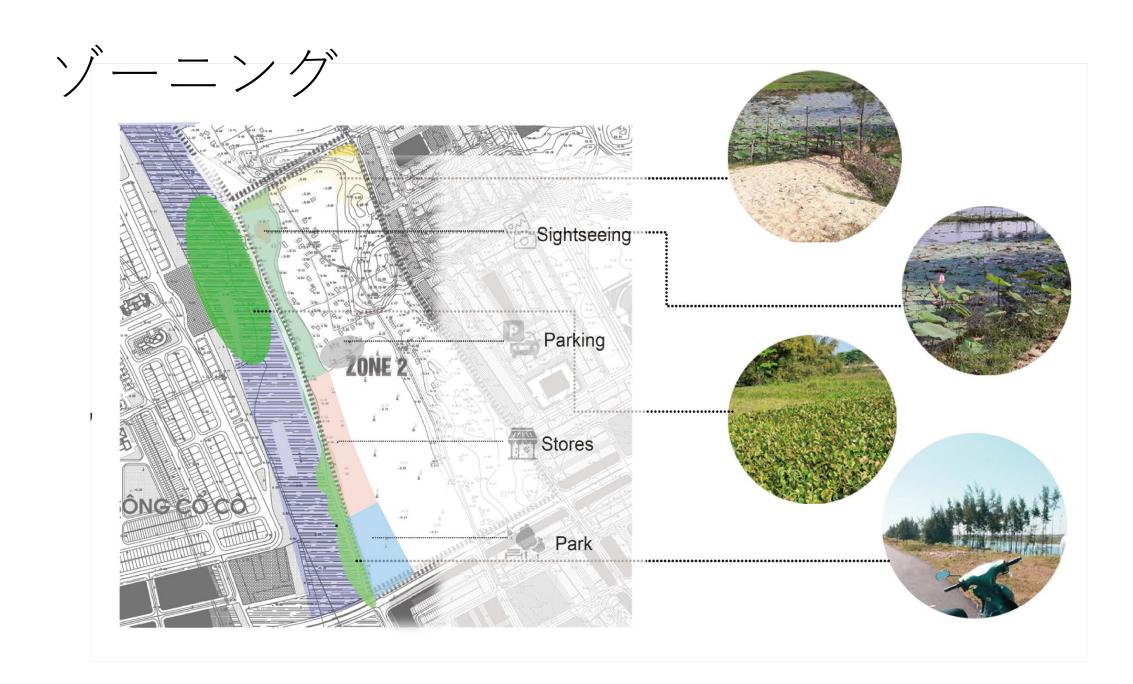












全景 (製作した模型S=1/500)



デッキ、ショップ





釣り堀、休憩所

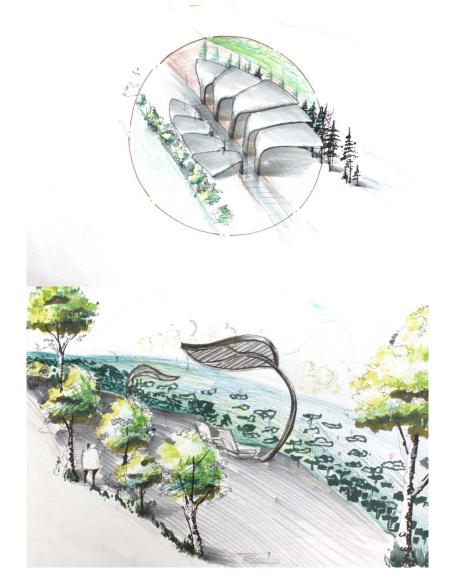


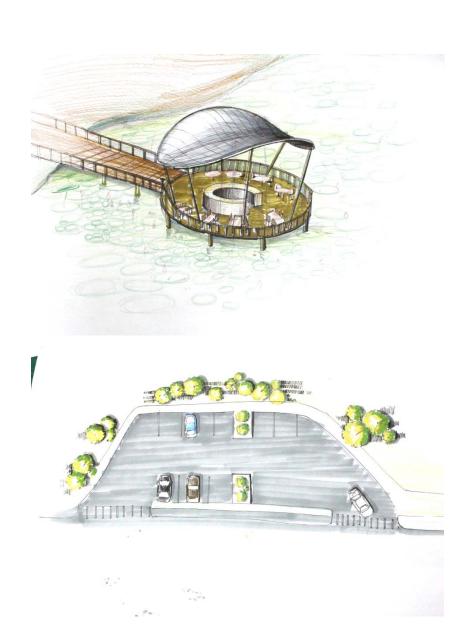


公園



スケッチ





まとめ

- 少ない時間ながらもなんとかまとめることができた
- 言葉の壁は大きかったが、意思の疎通ができた場面もあり国際 交流ならではの体験ができた
- 設計手法の違いに戸惑いを感じた
- 見習うべきところ、自分たちの良いところを客観視することができた

次回に向けて

- 規模の縮小と日数の延長
- プログラムの重要性

